



広報むらた



卒業 ~新たな道へ~

3月7日、各中学校で卒業式が行われました。
第一中学校では、先生や保護者、在校生から祝福を受けた卒業生 88 人を代表して、門馬直哉さんが中学校生活の思い出、先生や両親への感謝の言葉とともに「どんな困難にも負けず、この3年間で培った気高く やさしく たくましくの誠意を胸に希望の未来を羽ばたいていきます」と力強く答辞を述べました。

今月の主な内容

- 特集
平成27年度 施政方針・予算・・・・・・・・・・2
- まちの話題
町内各所で卒業式 ほか・・・・・・・・・・6
- まちのスポーツ
村田町バスケットボール大会 ほか・・・・・・8



平成27年度 施政方針

村田町議会3月定例会で、佐藤町長は「長期総合計画に掲げた本町に住む人が主役となる『暮らす人が創るまち』を目指し、『ひとを育てる心豊かなまちづくり』、『健康で共に支え合う福祉のまちづくり』、『まちごと元気な産業づくり』、『安全・安心で快適に暮らせる生活基盤づくり』、『自然豊かなまちづくり』、『みんなで創るまちづくり』の6つの分野の取り組みを確実に実行することにより、『これからも住み続けたい』と実感できるまちづくりを町民の皆さまとともに進めてまいります」と述べ、平成27年度の施政方針を表明しました。

分野別主要施策

◆ひとを育てる心豊かなまちづくり

社会・経済の急激な変化や社会の成熟に伴い、幅広い年代の人々に「学ぶ」ことへの意欲が高まってきています。幼稚園教育及び学校教育につまみましては、地域社会の現状や教育を取り巻く環境を見据え、幼児、児童生徒に「社会を生き抜く力」を身につけさせるとともに、自己実現を図りながら地域社会の発展を担う人づくりを目指してまいります。

「社会を生き抜く力」を育む上で、学力は重要です。一人一人の意欲を高めながら、将来の夢の実現に必要な基礎学力の定着に努めてまいります。

教育環境の整備では、既存施設の計画的な補修を行うとともに、平成二十七年第二学期からは、「子どもたちの笑顔が広がるおいしい学校給食」を基本理念とした、新しい学校給食センターの運営を開始いたします。

また、文化財保護につきましては、昨年「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されたことにより、今年度から地区内の所有者による建造物等の修理・修景事業を支援し、先人の残した文化的遺産の継承、保護と活用

を推進します。また、被災ミュージアム再興事業により建設した収蔵庫の完成により、震災で被災した歴史資料の更なる整理・保存を進めてまいります。

◆健康で共に支え合う福祉のまちづくり

地域の中で子供から高齢者まで、すべての人の健康は活力ある町づくりの基盤となるものであります。本格的な少子高齢化社会の中で、要介護認定率や、社会保障費に占める医療費割合が増加の一途をたどっていることから、地域で暮らす様々な主体が連携・協働して、高齢者や障がい者、子育てを見守り、支援していくことができる体制づくりに努めてまいります。

特に、地域福祉につきましては、村田町社会福祉協議会や民生委員など関係団体等と相互に連携を図りながら、すべての人々が地域で安心して暮らせるよう体制整備にも努めてまいります。さらに、福祉施設等建設工事に着手し、平成二十八年三月の竣工を目指します。

子育て支援につきましては、本年四月からスタートします子ども・子育て支援新制度について、これまで子ども・子育て支援事業計画の策定や支給認定などの準備を進めてまいりましたが、適正な制度運用につい

て取り組みを行ってまいります。また、少子化対策、多子世帯支援策として第三子以降園児に係る保育料等の軽減のため月額五千円の助成を行います。

◆まちごと元気な産業づくり

産業の活性化、まちの賑わいの創出は本町の復興及び持続的発展には欠かすことができません。本町の特徴や強みを活かしながら、町内事業者が事業活動に集中できる環境づくりや企業の誘致活動を進め、地域経済の活性化を図ってまいります。

農林業の振興については、今後、国の農業施策が大きく変更されることを踏まえ、関係機関とともに本町農業についての将来ビジョンづくりに取り組んでまいります。

また、商工団体の活動支援を行うとともに、国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用した消費喚起に直接効果をもたらす割増商品券の発行など、地元事業者等を中心とした組織と連携を図りながら、賑わいのあるまちづくりに努めます。

さらには、本町が持つ多様な魅力や観光資源を発掘して、人が集まり活気あるまちづくりを進めていくため、蔵の町並みや恵まれた自然を活かした環境づくりを推進し、おもてなしの心でお客様をお迎えするなど、

観光の振興に努めてまいります。

◆安全・安心で快適に暮らせる 生活基盤づくり

これまで経験のなかつた大雪、豪雨、台風、噴火などの自然災害が発生し、地域の安全に対し警鐘が鳴らされました。災害に備えるための防災、減災の力を高めることで安全・安心な生活基盤をつくりまします。

快適な住環境の確保は、暮らしやすいまちづくりとして定住にも繋がる重要な要素であり、中長期的な視点による生活基盤づくりに努めてまいります。

地震対策として木造住宅耐震診断の普及啓発を行なうとともに、耐震診断の結果、改修工事が必要と診断された住宅について助成を行ない、耐震改修の促進を図ります。

道路・交通網の整備では、町道二丁町線を新規に着手するほか、町道迫線・簡易パーキング事業、町道松山寺線と町道日照田天沼線の改良工事を継続します。また、公共交通の整備においては、昨年十月より運行開始したデマンド型乗合タクシーを、「地域の足」として多くの町民の方々にご利用いただけるよう取り組んでまいります。

防災体制の整備・促進につきましては、近年全国各地で多種多様な災害が発生しており、その時々々の状況

に応じた迅速かつ的確に対応する能力が求められております。このため本町におきましては、これらに対応すべく改定した新地域防災計画に基づき関係機関等と連携し防災体制の強化を図るとともに、全行政区単位での自主防災組織づくりを継続的に推進し、「自助」「共助」「公助」による住民が安心して暮らせる防災体制の整備に努めてまいります。

さらには、高齢者と子どもの交通事故防止に努めるとともに、後を絶たない飲酒運転の根絶に向け、関係機関と連携し啓発活動を推進してまいります。また、犯罪のない明るく住みよいまちづくりを推進するため、安全・安心まちづくり基本計画に基づき、防犯協会の再編を行い、地域住民の犯罪に関する知識の普及と団体などの育成・強化の支援を積極的に進め、犯罪の未然防止に努めます。

◆自然豊かなまちづくり

本町の恵まれた自然環境は貴重な財産であり、このすばらしい環境資源を次世代に継承していくことが肝要であります。森林環境の適正な整備や保全に努め、地球温暖化の防止等を推進してまいります。

原発事故による放射能対策につきましては、依然として放射能汚染に対する不安が完全に払拭された状況には至っておりません。町民の不安解消と

安全・安心を確保するため、今後も町内における空間放射線量の測定と農作物や給食用食材などの簡易測定を継続して実施してまいります。

また、再生可能及び自然エネルギーの利用促進を図りながら、引き続き住宅用太陽光発電システム設置者への支援を行ってまいります。

快適な生活環境を維持増進するため、環境衛生組合活動の支援を行うとともに地域の皆さまの協力も頂きながら、美化活動や不法投棄防止対策を推進してまいります。町内で発生するゴミの分別の細分化と徹底により資源化率を高め、町民及び事業所等との連携を深めながら、環境への負荷の少ない資源循環型社会構築に向けて、発生抑制、再利用、再使用などの推進を図ってまいります。

◆みんなで創るまちづくり

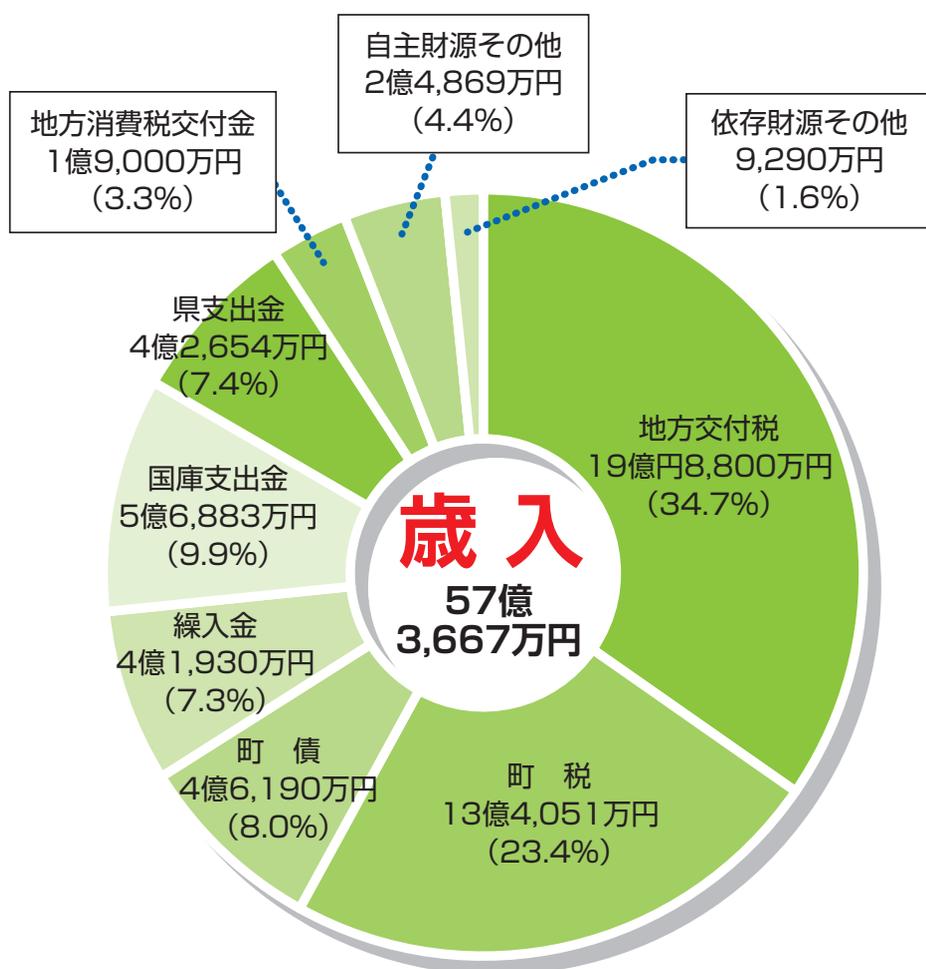
住民みんなのまちづくり活動では、「みんな育てる自分たちのまち村田」の具現化を目指し、住民提案実施型による各地域での主体的な活動の支援を図ってまいります。これまでの行政主体によるサービス供給の仕組みから、行政が適切な役割を果たしながら、地域における多様な主体がそれぞれの特長を活かして地域力を涵養し、地域資源と住民力を重ね合わせた、住民協働による「新しい公共」の構築に取り組んでまいります。さらに、町内に豊富に散

在している地域資源と活動団体を有効に結びつけ、魅力豊かな地域活性化を図るために官民連携によるまちづくり推進事業も併せて進めてまいります。

全国的な問題となつてきている人口減少は本町でも例外ではありません。少子高齢化に加え、人口流出による人口減少にいち早く対応するため、定住促進・少子化対策に積極的に取り組んでまいります。中でも、結婚支援へ向けたセミナーや事業を開催し、本町に定住する意思を持たれた世帯や子育て世帯に対し「村田町定住促進事業補助金」制度により、新たな住宅取得の支援を行うとともに雇用促進住宅村田宿舎を定住促進住宅として本年度中の購入に向けて事務を進めてまいります。さらに、空き家対策としての体制整備を図り、適正管理はもとより移住促進につながるよう総合的かつ計画的に取り組んでまいります。

また、フェイスブックに代表されるSNSを利用し、本町の持つ歴史や風景をはじめ、地域でのイベントやお祭りなど住民の元気な活動等を、日本国内にとどまらず広く世界へ向けて発信し、村田町のブランド力を高めていく積極的な情報発信に努めてまいります。

『みんなで育てる自分たちのまち村田』の実現に向けて



●会計別予算額

一般会計	57億3,667万円
特別会計	33億1,958万円
企業会計	6億4,399万円
合計	97億 24万円

一般会計

福祉や教育、消防など、町の基本的な事業を運営するための会計です。

特別会計・企業会計

一般会計予算とは別に、あらかじめ用途が決められた5つの特別会計と2つの企業会計があります。

3月3日から12日まで開催された村田町議会定例会において、平成27年度予算が可決されました。

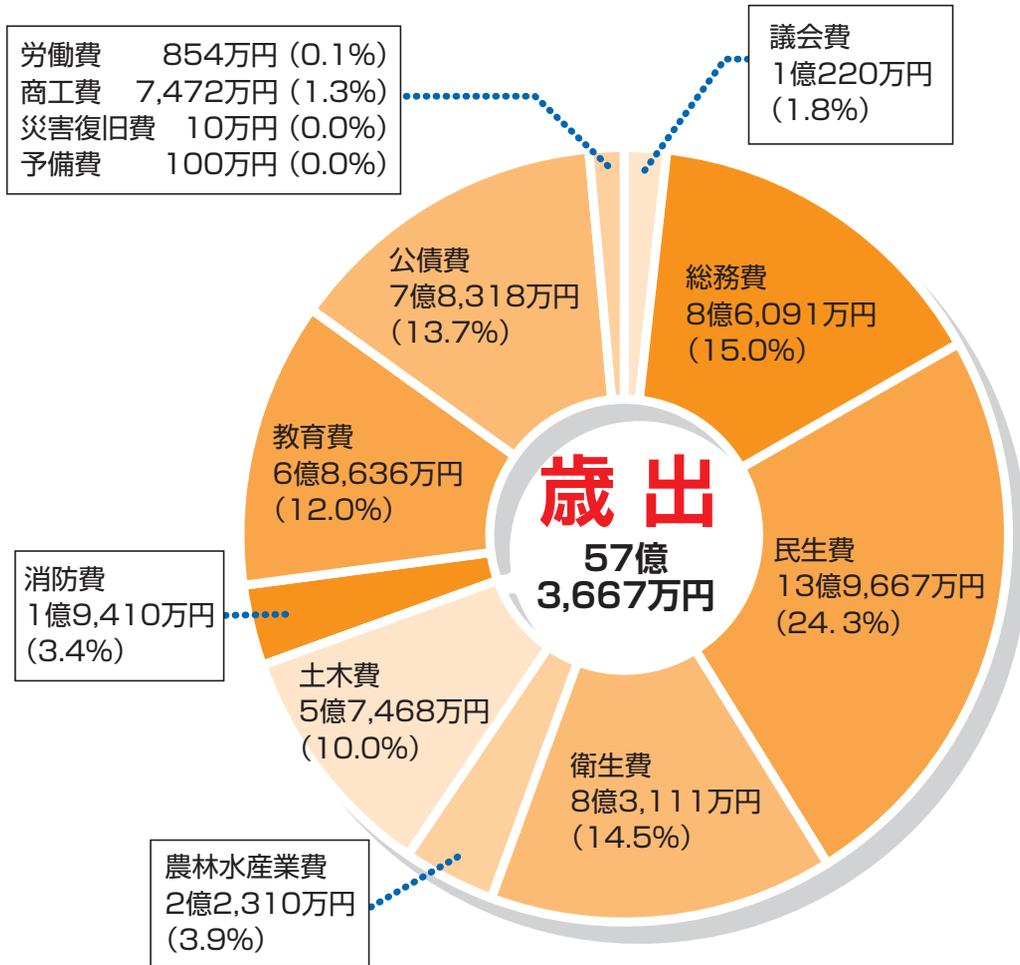
平成27年度予算については、国の予算や地方財政計画、経済情勢などを勘案し、真に必要な事業を重点化するとともに学校給食センター関連事業、重要伝統的建造物群保存地区事業及び福祉施設等建設事業に重点を置いた予算編成としました。

一般会計予算の総額は、57億3,667万円で、前年度と比較して3億9,298万円(6.4%)の減となりました。

また、国民健康保険事業や水道事業などの特別会計、企業会計の予算総額は、39億6,357万円で、前年度と比較して2億9,115万円(7.9%)の増となりました。

●一般会計

「57億3,667万円」



暮らしのどんなところに使われているの？

●町民1人当りに使われるお金 **493,350円**



防犯対策や交通安全、戸籍、徴税など
74,037円

各種健診、し尿処理、ごみ処理など
71,475円

幼稚園、小中学校、社会教育など
59,027円

消防や農業、林業の振興など
35,879円

道路、河川などの維持管理
49,422円

社会福祉や子育て支援など
120,113円

議会や観光、商工業の振興など
16,044円

借り入れたお金(町債)の返済
67,353円

※町民1人当たりの計算は、平成27年2月末日の人口11,628人を基にしています。

町

内各所で卒業式

春の訪れとともに、町内の各小・中学校、幼稚園、保育所で卒業式、修了式が行われました。

三月十七日、村田幼稚園では四十五名の園児が修了式を迎えました。修了証書が園児一人一人に手渡されると、「ありがとうございます」と元気よくあいさつをして、修了証書を受け取っていました。

今回の修了園児は、三年保育がスタートした年（平成二十四年）に入園した園児たちで、式に参加した保護者たちは、立派に



▲村田幼稚園

成長した我が子の姿を見て、三年間の成長の様子を思い出していたようです。

三月十九日には、村田第二小学校で二十一名の生徒が卒業式を迎え、卒業生一人一人が壇上で将来の夢や中学校生活での目標を立派に発表しました。

その後、お世話になった先生や共に過ごした在校生、地域の方々、そして家族に感謝とお別れの言葉を述べ、六年間の思い出がたくさん詰まった学び舎を後にしました。



▲村田第二小学校

太

太陽光発電設備が完成しました

昨年九月から進めていた役場西庁舎、東庁舎、村田小学校の三施設の太陽光発電設備工事が完了しました。

この事業は、県の再生可能エネルギー等導入補助金事業を活用し、地域の防災拠点施設において災害時等に必要とされる機能を維持するため整備したものです。

東日本大震災の検証を踏まえ災害への備えを強化するため、平常時は照明器等に使用し、停電時は蓄電した電気を各施設に供給するものです。電力使用量を削減し、二酸化炭素を排出しないことから地球温暖化防止にもつながります。

▶太陽光パネル
(村田小学校)

◀発電量表示モニター



家

家庭教育学級 ～村田幼稚園～

二月二十六日、中央公民館大ホールを会場に、家庭教育学級を開催し、保護者四十五名が参加しました。

テーマを「子育てパパ・ママのきら☆活くみつけよう！あなたの子育てスタイルく」とし、自分の子育てを見つめなおす機会やワーク・ライフ・バランスの確立をねらいとしました。講師の仙台市子育てふれあいプラザ館長である伊藤任佐子氏から、子どもが育つ力を信じることに、家族みんなで子育てにかかわることの大切さについてお話しいただきました。ワークショップでは、参加者同士が様々な意見を交換していました。「自分の存在も大切にしながら、楽しく子育てしてほしい」という伊藤氏のメッセージが印象的でした。



▲講師の伊藤先生からの的確なアドバイス

む

らたっ子応援ボランティア等 研修会

二月二十三日、中央公民館大ホールにて、むらたっ子応援ボランティア等研修会を開催しました。

事例発表では、村田小学校山下主幹教諭、村田第二中学校藤原教諭がボランティアの方々の支援が子どもたちの学びにもたらすメリットについてお話いただくとともに、支援してくださっているボランティアの方々に感謝の思いを伝えていただきました。また、ボランティアの佐山芳照氏には主に農作物栽培活動を、小原美和氏には本の読み聞かせについて活動紹介をしていただきました。

意見交換会では、活動を通じた不安や悩みについてそれぞれの思いを共有することができ有意義な時間となりました。



▲ボランティアの思いを伝える佐山氏

毎

年恒例「むらたサイエンス クラブ」

今年度も小学生と保護者を対象に、「むらたサイエンスクラブ」を三回開催しました。

この事業は、科学の不思議について創作活動をおして楽しく学べる内容となっています。講師には東北福祉大学教授の小石川秀一先生を迎え、丁寧でわかりやすい説明をしていただきました。

一回目は前後に走るモーターカー、二回目は鏡を使った貯金箱、三回目は七色に変色するLEDを使った飾り物づくりを行いました。

三回の開催で延べ八十五名の参加がありました。参加者は友達同士や親子で交流を深めながら、思い思いに自分だけの作品づくりを行い、貴重な経験となったようです。



▲上手にできたよ!!



平 成二十六年仙南地域広域文化祭 第三十回仙南長持唄大会

三月十五日、村田町中央公民館を会場に「仙南長持唄大会」が開催されました。



平成26年度 仙南地域広域文化祭
第三十回仙南長持唄大会

仙南地域共通の文化遺産である祝い唄「仙南長持唄」を二市六町から七十四名の方が参加し、自慢のどを競いました。

また、郷土芸能や民謡、日本舞踊も披露され、多くの方が来場され盛況に行われました。

春 の火災予防運動

三月一日から七日までの一週間、「春の火災予防運動」が行われました。

二日には、各幼稚園と保育所の幼年消防クラブ（園児）が防火パレードを行い、「火の用心！戸締り用心！火の用心！」と寒い中、元気のいい掛け声で町内に火災予防を呼びかけました。



まちのスポーツ

●村田町バスケットボール大会

二月一日、村田第一中学校体育館を会場に、平成二十六年第三十回村田町バスケットボール大会が開催されました。

この大会には、町内外から十一チーム（百九名）が参加し、迫力ある試合が展開されたほか、フリースロー大会も行われました。

結果は、次のとおりです。（敬称略）

【バスケットボール大会】

- Aブロック 優勝 team M,s
- Bブロック 優勝 村田高校（男子）
- Cブロック 優勝 ★M,s style★
- 【フリースロー大会】
- 優勝 ROOCKS
- 準優勝 ★M,s style★



●村田町ニュースポーツ交流会

二月十一日、町民体育館でニュースポーツ交流会を開催しました。

今回の交流会は、町スポーツ推進委員と村田町総合型地域スポーツクラブの共催で開催し、小学校低学年から高齢者まで計四十三名が参加しました。

ニュースポーツは、子どもから高齢者まで誰でも気軽に楽しめるスポーツで、カローリングやエアボール・ボッチャなど五種類のニュースポーツを体験しました。

参加者は、初めて経験する種目のスポーツも、スポーツ推進委員とスポーツクラブの方々の指導により、楽しみながら体験していました。また、幅広い年代の方々の参加により、世代間の交流も図れたようです。



▲息を合わせて ハイッ！

●村田町スポーツ振興協会顕彰式

二月十九日、町スポーツ振興協会主催の「平成二十六年度村田町スポーツ振興協会顕彰式」が中央公民館で行われました。

この顕彰式は、平成二十六年中に町のスポーツ振興に多大な功績のあった方々を表彰し、讃えたものです。

表彰者と主な功績は次のとおりです。(敬称略)

〔スポーツ奨励賞〕

▼鳥島 輝(荒町)

(柴田高等学校) ウエイトリフティング
第四十五回宮城県高等学校ウエイトリフティング競技新人大会

男子六十九kg級 優勝

第三十四回東北高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会

男子六十二kg級 第六位

第六十一回全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技選手権大会

男子六十二kg級 出場

▼池田 紀保(千塚)

(大東文化大学) 駅伝

陸上競技部男子長距離 主将

第九十一回東京箱根間往復大学駅伝競走

第九区 区間七位

第四十六回全日本駅伝対校選手権大会

第五区 区間六位

▼高野 駿人(蔵王町)

(村田第一中学校) 柔道

第六十三回宮城県中学校総合体育大会

柔道競技

男子七十三kg級 第3位

第三十七回東北中学校柔道大会

男子七十三kg級 出場

▼佐藤 駿平(荒町)

(村田第一中学校) 少林寺拳法

2014年少林寺拳法全国大会

中学生男子の部 ベスト十二



▲受賞された皆さま

●村田町ミニバスケットボール交流大会

三月十五日、旧村田第三小学校体育館を会場に、平成二十六年度村田町ミニバスケットボール交流大会が開催されました。

この大会には、町内外から四チーム(六十五名)が参加し、熱戦が繰り広げられました。

結果は、次のとおりです。(敬称略)

〔ミニバスケットボール大会〕

優勝 寺岡ミニバスケットボール同好会

準優勝 村田フェローズミニバスケットクラブ



善意の寄附

善意の寄附に心より感謝いたします。

石生婦人防火クラブ 代表 大平 照子様

陶器市参加窯元陶器一式

(観光案内用として・十万円相当)

東北機装販賣株式会社

代表取締役 大沼 正男様

生ごみ処理機 一機

(学校給食センター用として)

ふれあいひろば

「らくがきコーナー」は、黒色のサインペンや万年筆を使って、はっきりと描いてください。(ペンネームだけでなく、住所や氏名、行政区もきちんと書いてね。)
「町民文芸」も募集中です。初投稿の方も大歓迎です！
※投稿作品が多い場合や投稿内容によっては、総務課で掲載作品を選ばさせていただきます。

このページは、町民の皆さんがつくるページです。 口連絡先/総務課 総務班 ☎83-2111

(町民文芸)

・俳句

春近し遠きあの日の赤煉瓦
あかれんが
後藤 信夫

突風にハラハラハラと見てるだけ

忙しい今日の予定はメモにして
大友 美恵子

福寿草庭に満ちたる日の匂い

散歩する足のもつれや山笑ふ

味噌搗きの婆二人なる腕まくり
鈴木 恵子

ネコヤナギ幼き頃の君の顔

萌黄里霞に浮かぶ山桜
小林 光正

・短歌

あの街へ灯をともしゆくひとに
天にも勝吊びな舞う
大友 美恵子

・川柳

熊狩りの同じ話や囲炉裏端
くまが
いりぼた
後藤 信夫

頑張つて明るく生きるこの辛さ
たくまろ

運動会 公衆の前で順位付け
みんな
す
亀太郎

裸婦像を眺める俺を妻覗てる
なまが
み
蕪田 礼

ダイエット必要も無い親の脛
すね
暇次郎

恋文もメールで済ます「薄情け」
うすなさ
如風

春なのね エストロゲンが
ふき出すの
レディーママ

プレゼントがもらえるよ

(らくがきコーナー)



▲ P.N 薄木はるぴょん(関場)

P.Nイャンクック▶ (関場)



▼ P.N いたちごっこ (菅生下)



P.Nシュガー▶ (関場)





次号の対象となるのは、平成26年4月、5月生まれのお子さまです。掲載を希望する場合は、1か月以内に撮影した写真と掲載依頼書を保健センターの「1歳児お誕生相談」の際にお持ちください。直接、役場へ提出される場合は、5月7日(木)までに総務課へお持ちください。

なお、自宅での撮影をご希望の方は、4月27日(月)までに総務課へご連絡ください。撮影にお伺いします。

お問合せ

〈自宅での撮影、掲載について〉 総務課 総務班 ☎83-2111

〈1歳児 お誕生相談について〉 保健センター ☎83-2312



いとう ゆい
伊藤 唯ちゃん

(保護者：潤・舞希子) 千塚

●1歳のお誕生日おめでとう！いつも笑顔がありがとう！これからも元気にすくすく育てね♡

(お父さん・お母さんより)



えんどう いろは
遠藤 彩笑ちゃん

(保護者：範夫・宏美) 沼辺北

●いつも◎をありがとう。かわいくて元気ないろは♡お兄ちゃんはしあわせものです！

(想太お兄ちゃんより)



しのだ せい
篠田 聖衣ちゃん

(保護者：瑛一郎・祐子) 荒町

●みんな聖衣の笑顔にメロメロです。わが家に生まれてきてくれてありがとう。大好き。

(父・母・姉・兄より)



はらだ まい
原田 真衣ちゃん

(保護者：昌道・美貴) 薄木

●これからも、その笑顔でみんなを癒してね♡

(家族より)



やまもと はるま
山本 悠真くん

(保護者：悠二・美紀) 本郷

●1歳おめでとう！これからも、沢山笑って、遊んで、食べて、大きくなってね♡

(パパ・ママより)



くさの るりあ
草野 琉梨愛ちゃん

(保護者：友綱・利菜) 沼辺南

●パパ・ママの所に生まれてきてくれてありがとう。元気に成長する事を楽しみにしてるね♡

(パパ・ママより)

むし歯 ゼロの子

2月19日に行われた3歳6か月児健診で、むし歯がゼロだった
みんなを紹介します。これから歯を大切にしようね!

“むし歯ゼロの子”には、むし歯の治療が完了しているお子さん
も含まれます。むし歯予防も大切ですが、定期的に歯科健
診を受け、お口の中の状態を知ること大切です。むし
歯ができてしまったら、早期に治療しましょう。

これから歯を大切にしようね!



わたなべ ゆうせい
渡邊 悠青くん
(姥ヶ懐)



まとぼ ゆい
的場 柚衣ちゃん
(足立東)



うぬま しょうま
宇沼 翔馬くん
(石生)



きくち たかひろ
菊池 汰寿くん
(沼辺北)



おおた ゆうな
太田 悠菜ちゃん
(石生)



たかはし こうへい
高橋 幸大くん
(内町)



あべ しおり
阿部 菜子ちゃん
(沼辺北)



おやま みろく
小山 弥陸ちゃん
(石生)



みと かのん
水戸 花音ちゃん
(小泉東)



こばやし まさき
小林 聖来くん
(寄井)



こばやし みく
小林 未来ちゃん
(寄井)



やまぐち りな
山口 莉奈ちゃん
(沼辺北)



すずき りむ
鈴木 莉夢ちゃん
(本郷)



さかい ようた
関 陽太くん
(小泉東)



きたじま えみか
北嶋 笑光ちゃん
(本郷)